

## 清田区の地域交流拠点の整備

くわばら とおる  
桑原 透

民主党・市民連合



**問**まちづくり戦略ビジョンでは、清田区役所周辺地区が、多様な交流を支える地域交流拠点の一つとして位置付けられています。清田区における地域交流拠点の整備について、今後どのように取り組んでいくのですか。

**答**地域交流拠点では、公共施設や商業などの中核的な都市機能の集約を図り、居住機能との複合化を促進します。清田区役所周辺地区については、今後、将来的な区民センターの集約化も視野に入れ、区民の皆さんと議論しながら、民間開発の誘発なども含めた、区役所中心のまちづくりの検討を本格化していきます。

## 放置自転車対策

なかむら  
中村 たけし

民主党・市民連合



**問**用地の確保が難しい都心部や駅周辺の駐輪場整備について、現在、進んでいるものはどのようなものがあるのか、また、今後の整備の予定はどうか。

**答**JR駅の敷地や公共施設跡地の活用、都心部では地下駐輪場や民間の青空駐車場の活用など、さまざまな手法を取り入れて整備を進めています。今後も、国家公務員住宅跡地を利用した整備を計画しており、地下鉄高架下などの活用も検討していきます。

## 国土強靱(きょうじん)化計画と地元建設業界の現状

たにさわ しゅんいち  
谷沢 俊一

公明党



**問**機能不全に陥らない経済社会システムを平時から確保し、大規模自然災害などに備えるこの計画に向けた、本市の認識と、取り組み状況について伺います。

**答**この計画は経済社会活動を安全に営むことができる地域づくりを通し、地域の経済成長にもつなげようとするものであり、積極的に進めていくべきものです。また、この計画の推進に資する事前防災・減災の取り組みなどについて、本年度、国へ要望活動を行いました。

**問**この計画の取り組みを担っていただく地元建設業界の今日の現状についてどのように認識しているのか、また、公共投資の中長期的な見通しについて伺います。

**答**地元建設業界は、公共投資の先行きを懸念していると認識しています。今後は、市有建築物などの更新需要のピークを平準化し、保全や再構築を計画的に進めます。それは業界の体制強化にもつながると考えます。

# 市議会の動き

9月22日に招集された第3回定例会の中から、9月29日、30日、10月1日の代表質問の主な内容、10月10日までに可決された議案などについてお知らせします。

10月11日以降の内容は、12月号でお知らせします。

## 集団資源回収の奨励金

こすだ さとし  
小須田 悟士

自民党・市民会議



**問**古新聞などの集団資源回収は、町内会など地域住民団体と回収事業者、本市が連携して行っており、市民にとっては利便性の高さ、本市にとっては回収費用の安さという点で優れています。しかし、年間回収量は平成23年度をピークに減少に転じています。これは、回収実施団体への奨励金が現在まで、5年間据え置きのままであることが、大きな要因であると思います。奨励金を引き上げるべきではありませんか。

**答**今後も持続可能な取り組みとなるよう、奨励金の引き上げも含め、さまざまな角度から制度の拡充、充実について、検討していきます。

## 歩道施工ガイドラインの見直し・改訂

あべ  
阿部 ひであき

自民党・市民会議



**問**歩道上の点字ブロックの設置場所が車道の停止線の内側に入っている箇所があり、極めて危険です。道警管轄の設置物との整合性を図るなど、歩道施工ガイドラインの見直しを行うべきではないですか。

**答**歩道施工ガイドラインの施工基準および設置例には設置物と点字ブロックとの位置関係について明記されていません。ガイドラインの見直しを行い、交通管理者の設置物との整合性を図るよう改訂します。

## 委員会の主な活動状況

(9/11~10/10)

### 総務委員会

駒岡清掃工場の更新計画について環境局から、札幌市市有建築物の配置基本方針(案)の策定について市長政策室から説明を受け、質疑を行いました。(10/3)

「国勢調査項目への(中学校卒業の有無)追加に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。(10/6)

### 財政市民委員会

都心エネルギー施策中間報告について、市民まちづくり局から説明を受け、質疑を行いました。(9/22)

「第2次札幌市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画」の策定について、市民まちづくり局から説明を受け、質疑を行いました。(10/3)

### 文教委員会

「札幌市民の郷土の誇り、『遠友夜学校』の貴重な財産である史料等を護り、市民による市民のための活用を図ることを求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。(9/24)

「子ども・子育て支援新制度の実施に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。(10/3)

### 厚生委員会

「札幌市の児童精神科医療のあり方」の答申への対応について、保健福祉局から説明を受け、質疑を行いました。(10/3)

### 経済委員会

札幌市文化芸術基本計画(案)について観光文化局から、元病院局職員による不正アクセス及び入札情報の漏えい事件について病院局から説明を受け、質疑を行いました。(9/22)

冬季オリンピック・パラリンピック開催調査の結果について、観光文化局から説明を受け、質疑を行いました。(10/3)

### 第一部・第二部決算特別委員会

副委員長の互選、理事制の設置、審査日程、発言方法について決定しました。(10/1)

平成25年度決算を審査しました。(10/7、10/9)

### 男女共同参画社会の実現に向けた取り組み

おぐら なほこ  
小倉 菜穂子

市民ネットワーク北海道



**問**ワーク・ライフ・バランス推進事業に対する企業の認識はどうか。また、本市として本事業をどのように進めていくのですか。

**答**アンケートでは約6割の企業が認証申請に前向きであり、多くの企業が事業の必要性を認識していると理解しています。今後は、より多くの企業に活用してもらうため、経済団体との連携を強化し、本事業を推進していきます。

**問**日本女性会議2014札幌開催による男女共同参画の道内への波及効果と、本市での普及、促進の取り組みを伺います。

**答**意見交換を行い、その成果を持ち帰って活動することで、各地域が抱える課題の解決などにつながるものと考えます。本市も会議で得られた視点も取り入れ、セミナーなどを実施し、取り組みを推進していきます。

## 第3回定例会

【10月10日までに可決された議案など】

○平成26年度一般会計補正予算  
主に次の内容で総額28億8,187万円を補正するものです。

- ①私立保育所整備費等補助金の追加
- ②既設公園整備費の追加
- ③道路等維持費の追加
- ④除雪費の追加
- ⑤河川整備費の追加

- 市営住宅改築工事請負契約締結の件
- 札幌市立幼保連携型認定こども園条例案
- 札幌市火災予防条例の一部を改正する条例案

このほか、「札幌市区保育・子育て支援センター条例案」など合計37件の議案などが可決されました。

■編集 札幌市議会事務局  
☎211-3164 FAX 218-5143  
■市議会ホームページ  
www.city.sapporo.jp/gikai

### 国民健康保険料

みやかわ じゅん  
宮川 潤

日本共産党



**問**保険料が高いため無保険状態の世帯もありますが、問題だと思いませんか。

**答**保険料の納付が困難な方々には生活状況を確認しながら、納付相談に応じるなど、きめ細やかな対応を行っています。

**問**2009年度から5年連続で国保会計における、一般会計からの保険料軽減対策分の繰入金に不用額が出ています。平成25年度一般会計決算額は黒字であり、この不用額を一般会計に戻さなくても、事業ができなくなったわけではありません。この不用額を保険料引き下げに活用すべきではないですか。

**答**一世帯当たりの保険料を据え置いたため、繰り入れをしています。繰入金の不用額を保険料に充てることは、本市全体の財政バランスや、国民健康保険に加入していない市民との公平性などを鑑みると、極めて難しいと考えます。



## 市議会ミニ知識

### 代表質問とは？

市長から提案された議案、市政全般の状況や方針などについて、所属する会派を代表して、議員が本会議で質問することです。

なお、代表質問の様子は、市議会ホームページの生中継または録画中継でご覧になれます。

### 討論とは？

議題に対して、賛成か反対か、意見や考え方を表明することです。討論の目的は、まだ賛否を決めていない、または意見の違う議員を自分の意見に賛同・同調させることです。